

営農情報



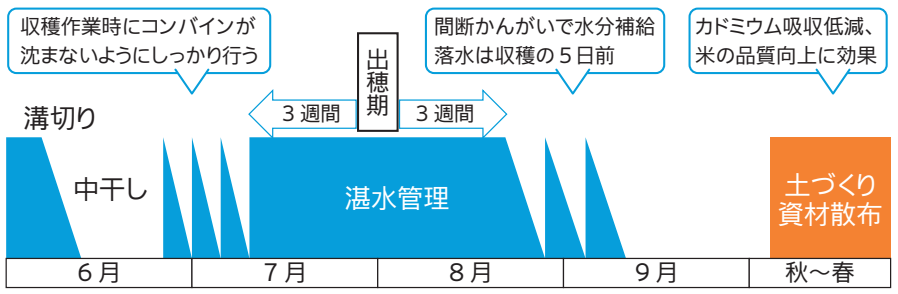
台風シーズンを迎え、今後の水稻の管理や農業施設への影響が気になるところです。これからも基本的な技術を実践し、無事実りの秋を迎えましょう。

出穂期以降の水管理

● 出穂前後3週間は湛水管理

この時期は栽培期間中で最も多くの水が必要とする時期です。水が不足すると十分に光合成ができず、白未熟粒の発生や籾の充実不足が助長されます。出穂前後3週間は常時湛水(常時水を張っておく管理)を行ってください。

水管理・圃場管理のイメージ



- **出穂後3週間が過ぎたら**
出穂前後3週間の湛水管理のあとは間断かんがいに戻して管理しましょう。収穫時の作業を意識し過ぎるあまり、落水が早過ぎると籾に含まれる水分が急激に失われ、胴割米の発生や玄米が細くなることによる減収や品質低下につながります。収量、品質確保のためにも早期落水をしないよう注意しましょう。落水は収穫5日前を目安に行ってください。
- **台風接近時の管理**
台風等により水稻が強風に長時間さらされるときは一時的にイネの蒸散が盛んになり、葉が縮れたり籾等の擦り傷に雑菌が入り、籾が褐変することがありますので、台風通過前後に以下のような対策を行う必要があります。
- ① **深水管理**
台風通過時には水分の蒸散が盛んになり給水量も多くなるので、事前に深水で管理するようにしましょう。また、深水管理は稲体の激しい揺れを軽減し、稲の倒伏を軽減する効果もあります。
- ② **病害対策**
台風通過後には白葉枯病、穂いもち病、紋枯病が多発する傾向がありますので、発生状況を確認して防除を実施するようにしましょう。
- ③ **排水作業**
台風により圃場が冠水した場合は、速やかに排水作業を実施しましょう。

水稻病害と適用薬剤例

適用病害名	薬剤名・使用量	使用時期
いもち病	コラトップ粒 5 3-4kg/10a	葉いもちに対しては初発10日前～初発時 穂いもちに対しては出穂30日前～5日前まで
紋枯病	モンカット粒 3-4kg/10a	出穂30日～10日前 ただし収穫14日前まで
カメムシ	ダントツ粒 3-4kg/10a	収穫7日前まで

※農薬を使用する前にラベルをよく読み、使用時期、施用量を守りましょう。

組合員資格確認のお願い

出資に係る下記事項が生じた場合は、手続きをお願いいたします。

- 氏名(名称)、住所が変更になった場合
 - 組合員資格の変更が生じた場合
 - 組合員死亡の場合(相続手続きをお願いします) など
- 正組合員資格要件**
- 農業経営者…耕作面積要件なし
 - ◆ 農業従事者…農業従事日数要件
1年のうち30日以上

店舗の詳細はホームページまで



詳しくは、最寄りの支店・出張所まで お問い合わせください。